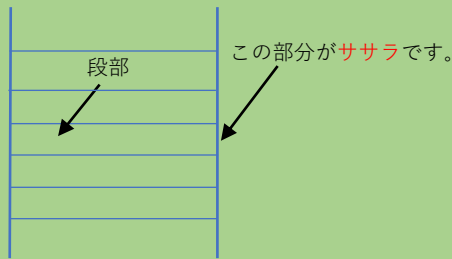




**弊社の加工品・技術をお伝えする曲げ技：匠シリーズ。  
 今月はササラ曲げの加工特集をお送りします！**

**ササラとは？**

ササラ曲げについてみていく前に、まずはササラについて簡単に説明します。  
 ササラとは、鉄骨階段の段部を支える梁のことです。  
 言葉だけでは中々理解が難しいと思いますので、以下の写真・図をご覧ください。



上から見た図



弊社でのササラ曲げ実績写真



幅方向

**匠の曲げ技：ササラ曲げ加工**

今回ご紹介するササラ曲げと、普段弊社で行っている鋼板のロール曲げ加工を比較した際に、一番異なる点はR（曲げの半径のこと）を図る治具を二つ使用して合わせている所です。

通常の鋼板のロール曲げでは、Rは幅方向（1枚目の写真参照）に対して一定で、一つの治具に合わせていることが出来れば完成しますが、今回のササラ曲げに関しては、中央部分と、端の斜めになっている部分でRが違うので、一つの治具に合わせて加工すると、最終的な寸法がずれてしまいます。

なので、中央部分と、端の斜めの部分、二つのRが合うようぴったり加工しなくてはならない（3枚目の写真を参照）のですが、これが本当に至難の業です。

また、この二つのRを実際どの程度変えると望みの寸法がぴったり出るといいうことも、弊社独自の計算で算出して加工しています。最終的には治具に合わせてだけでなく、曲げの深さも計測し、立体的に寸法の精度を確認して出荷することで、お客様より高い評価をいただいております。

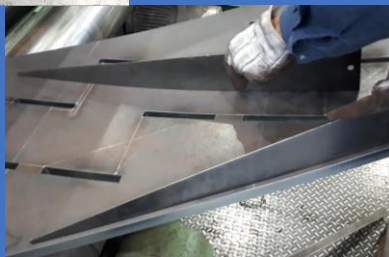
こちらは某駅の開発プロジェクトに使用される物だそうで、完成が今から楽しみです！



↑加工の様子

↓治具に合わせている様子

↑曲げ後の製品



**曲げ技  
 匠**  
 takumi

**工場見学も行いました！**

今回のササラ曲げでは、工場見学を受け入れ、お客様に加工を間近で見せて頂きました！弊社ではこのような工場見学を随時受け付けております。直接の見学は勿論のこと、遠方でいらっしゃるの難しいお客様にはオンラインでの見学にも対応しています。（多数実績あります！）ご希望の方はお気軽にお問い合わせください！

